

テイクアエルドカプセル作業説明書



① 保護具の準備(例)

A: 保護メガネ B: 防塵マスク C: 天然素材(綿、皮革等)の保護手袋 D: 肌を露出しない保護衣

施工時は、これらの保護衣を必ず着用してください。肌の露出が著しい場合、火傷の危険があります。



② 必要工具

A: モールド B: テイクアエルドカプセル C: フリントガン



③ モールドの予熱

施工前にバーナー等でモールド全体を予熱して下さい。
溶接不良の原因となります。



銅燃線の予熱



銅燃線挿入

④ 銅燃線の挿入

銅燃線は、汚れ、水分、油、錆等を取り除き、バーナーで予熱して曲がり等のクセを直してから挿入して下さい。

鉄板等への溶接の際は、溶接箇所をグラインダー等で地肌が出るまで研磨してください。溶接不良の原因となります。

また銅以外の金属との溶接の際は、接合部に微細なヒビが発生する可能性があります。ご理解の上、ご使用ください。



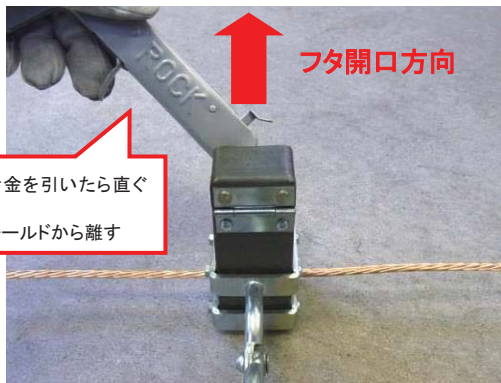
⑤ クランプの締め付け

クランプがしっかり締まっていることを確認してください。
締め付けが緩い場合、隙間から高温に溶けた金属が漏れ出し危険です。



⑥ カプセルの投入

薬こぼれますのでカプセルは、静かに投入してください。
薬こぼれたカプセルはご使用になれません。
点火不良、溶接不良等の原因となります。



⑦ フタを閉じてフリントガンで点火する

フリントガンの引き金を引いたら速やかにモールドからフリントガンを離してください。燃焼時の火花により、火傷の危険があります。また燃焼時の燃えカスがフリントガンに付着した場合、フリントガンの劣化を早める原因となります。

モールドからフリントガンを離す際は、フタが開かないように注意してください。

フタの開口方向に人がいないこと、引火する可能性のある物品がないことを確認して下さい。



⑧ 点火

燃焼は2~3秒で終了しますが、燃焼終了後10秒程してから、クランプでモールドを開けて下さい。点火後、直ぐにモールドを開けると溶接不良の原因となります。

燃焼中はみだりに近づかないで下さい。燃焼時の火花により火傷の危険があります。



火傷に注意

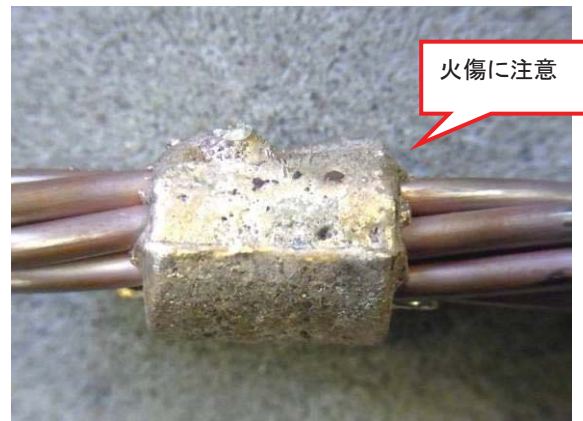


⑨ 清掃

溶接直後のモールドは、非常に高温な為、火傷に注意して下さい。

モールド(蓋の裏含む)、フリントガンに付着した燃えカスは、1回使用することに取り除き、清掃してください。清掃は、天然素材のウエス、タワシ、ブラシ等で行ってください。(蓋の裏はヘラ、モールド内部は先の丸い細い棒等もご使用ください)

清掃が不十分な場合、点火不良、溶接不良、溶出メタルの噴き出しの原因となります。



⑩ 溶接完了品

溶接直後は、非常に高温な為、火傷に注意して下さい。